



山崎陽子修女

Sr.Philomena

1925.11.16~2020.7.23



山崎陽子老師

天主教聖靈(神)會修女

日本聖心女子大學文學碩士

專攻日本近代文學、有島武

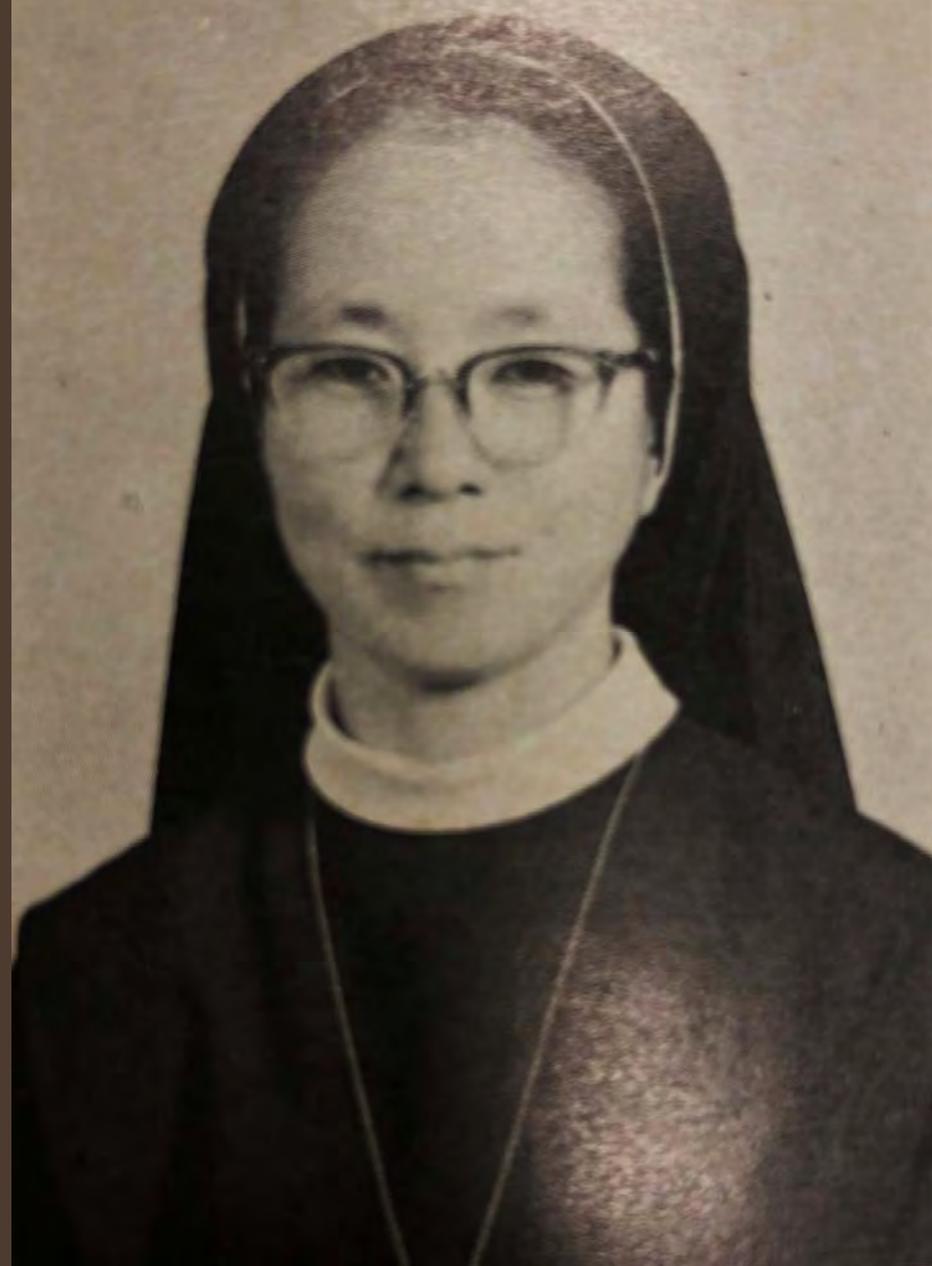
郎文學

1925年11月16日

出生於東京

1944年

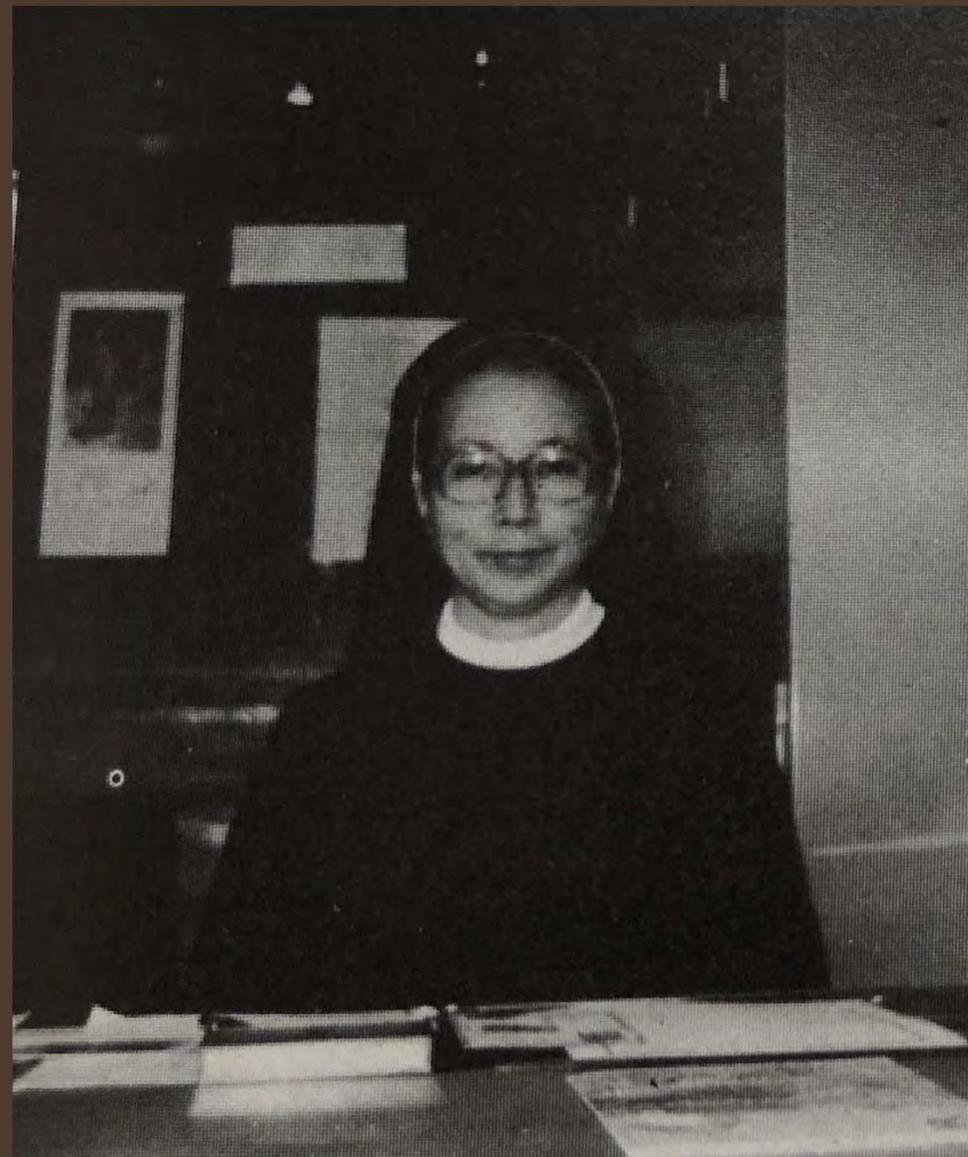
開始接觸天主教的教誨



1976年3月

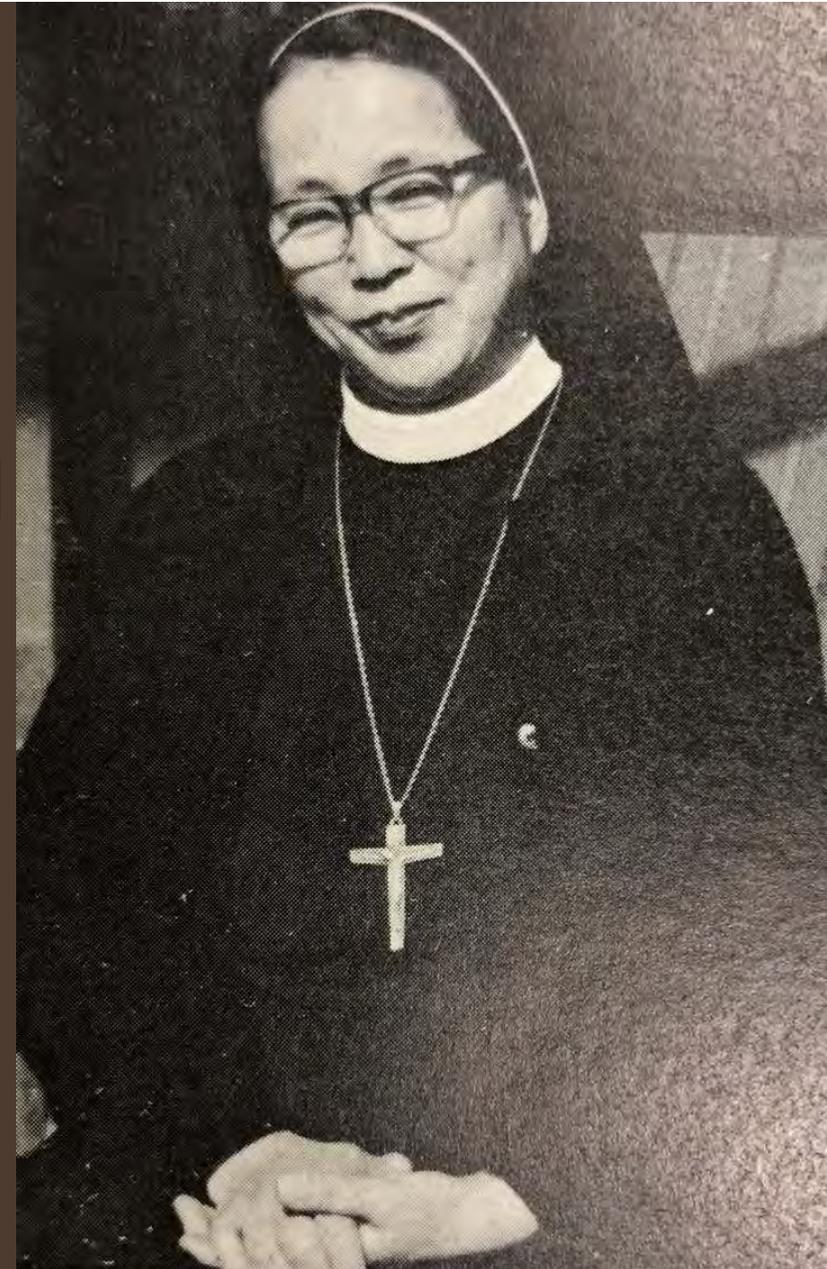
受輔仁大學文聘

來台教學



1979年8月~1988年7月

擔任日文系系主任

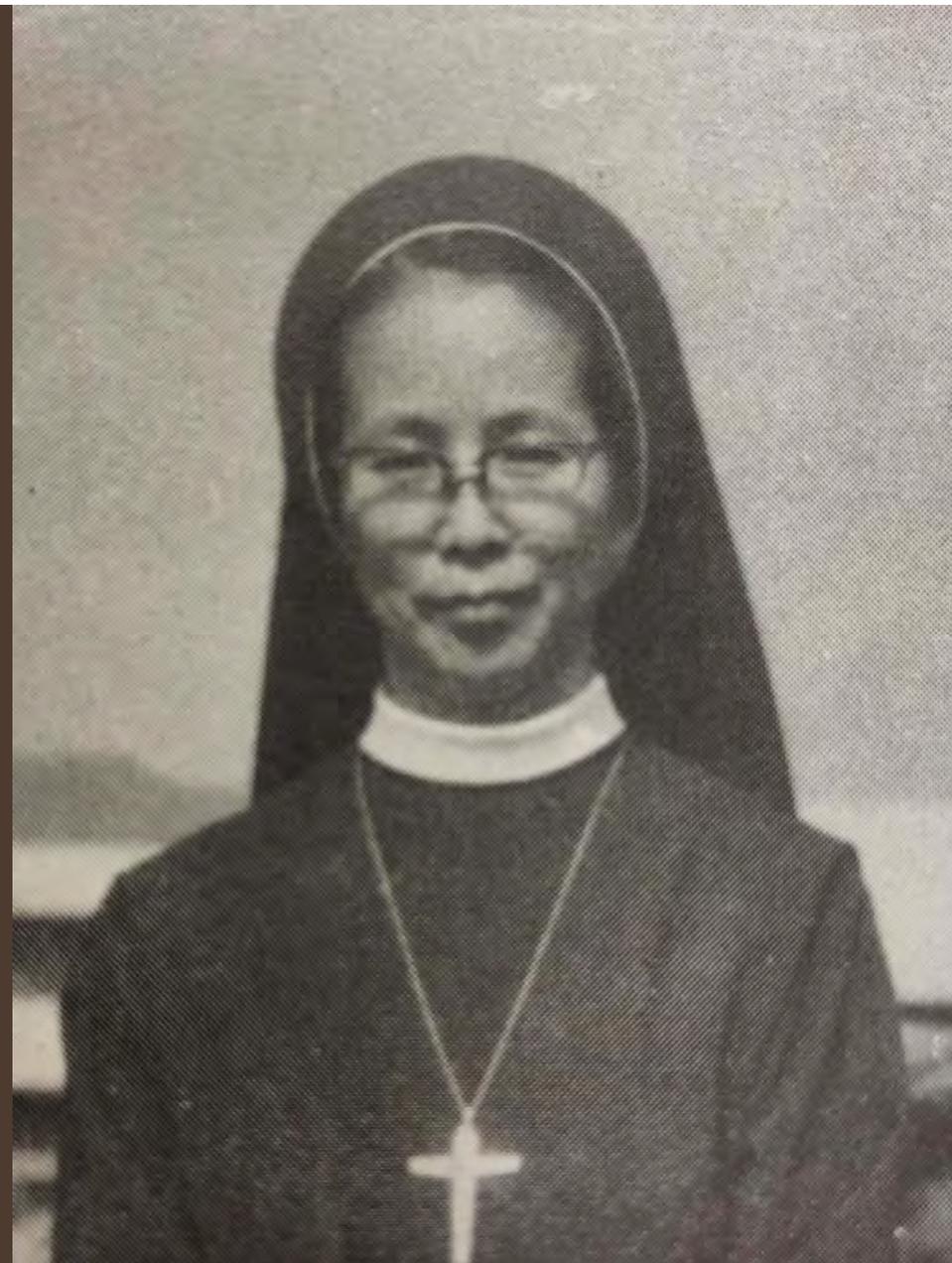


1996年2月1日

自輔大退休

返回日本繼續修女的

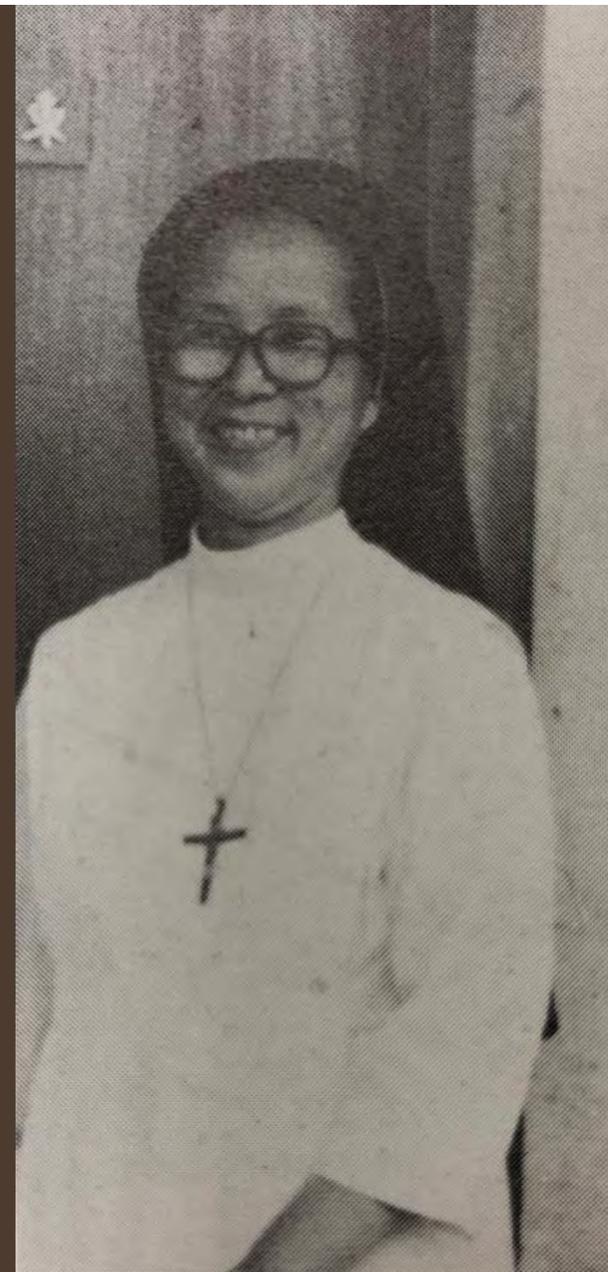
福音傳播服務



山崎老師就如同她的
名字「陽子」一樣



讓所有在燦爛陽光下
相遇的人們
心情更加璀璨明亮

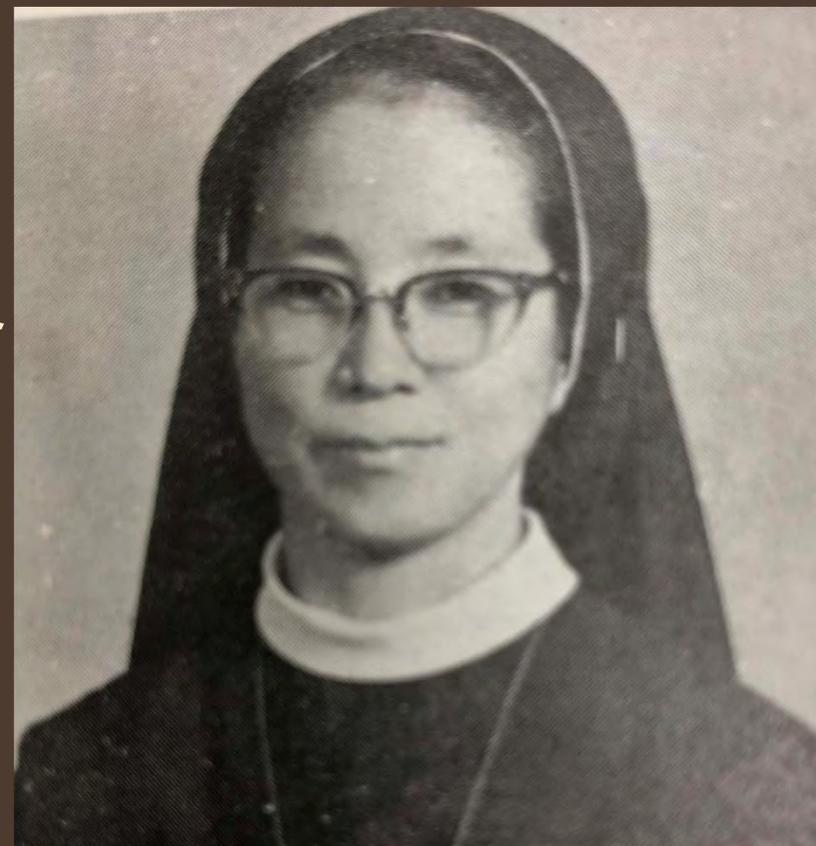


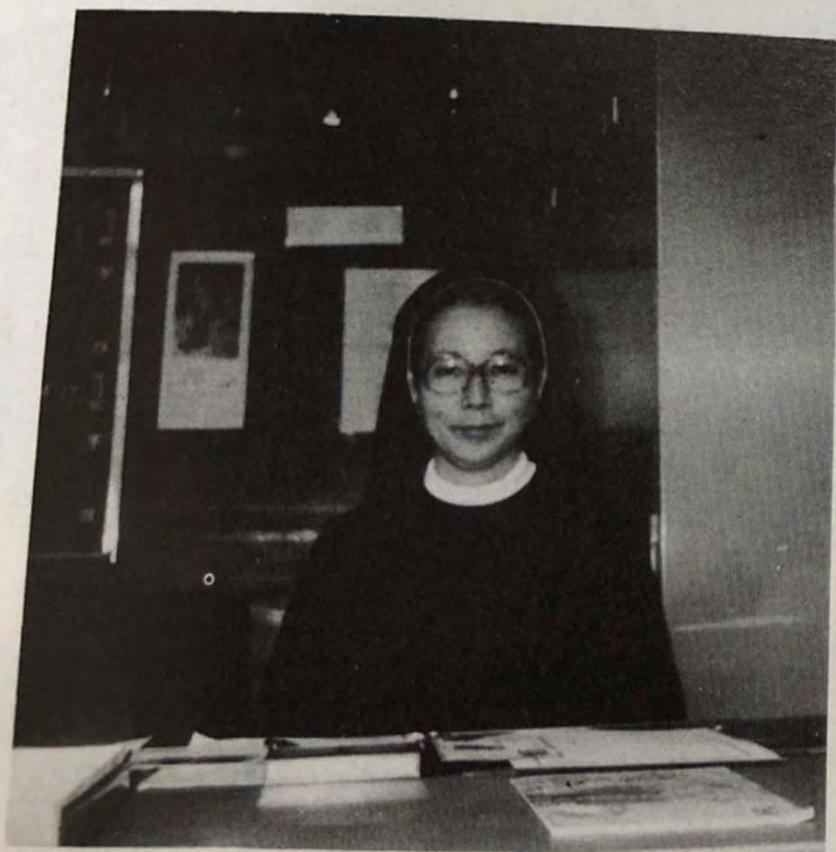
2020年7月23日

於日本名古屋聖靈(神)會

修道院安息主懷

享年94歲





系主任 山崎陽子

山崎陽子

幸福は
自分で
創り出す
ものです



系主任 山崎陽子

「愛」というものは、話したり書いたりして
も、現実には、どこにも存在しません。これは
「行動」されて、はじめて生まれてくるもの
で、それには、自分をすべて切ることも、要求され
ます。そんな行動的「愛」がおそれるは、わか
れ、私たちに決断を求めるときがやってくる
でしょう。お元気で、ご多幸を祈ります。

世の光

▼▼▼
70
▲▲▲

地の塩

山崎陽子

山崎老師給畢業生的祝福

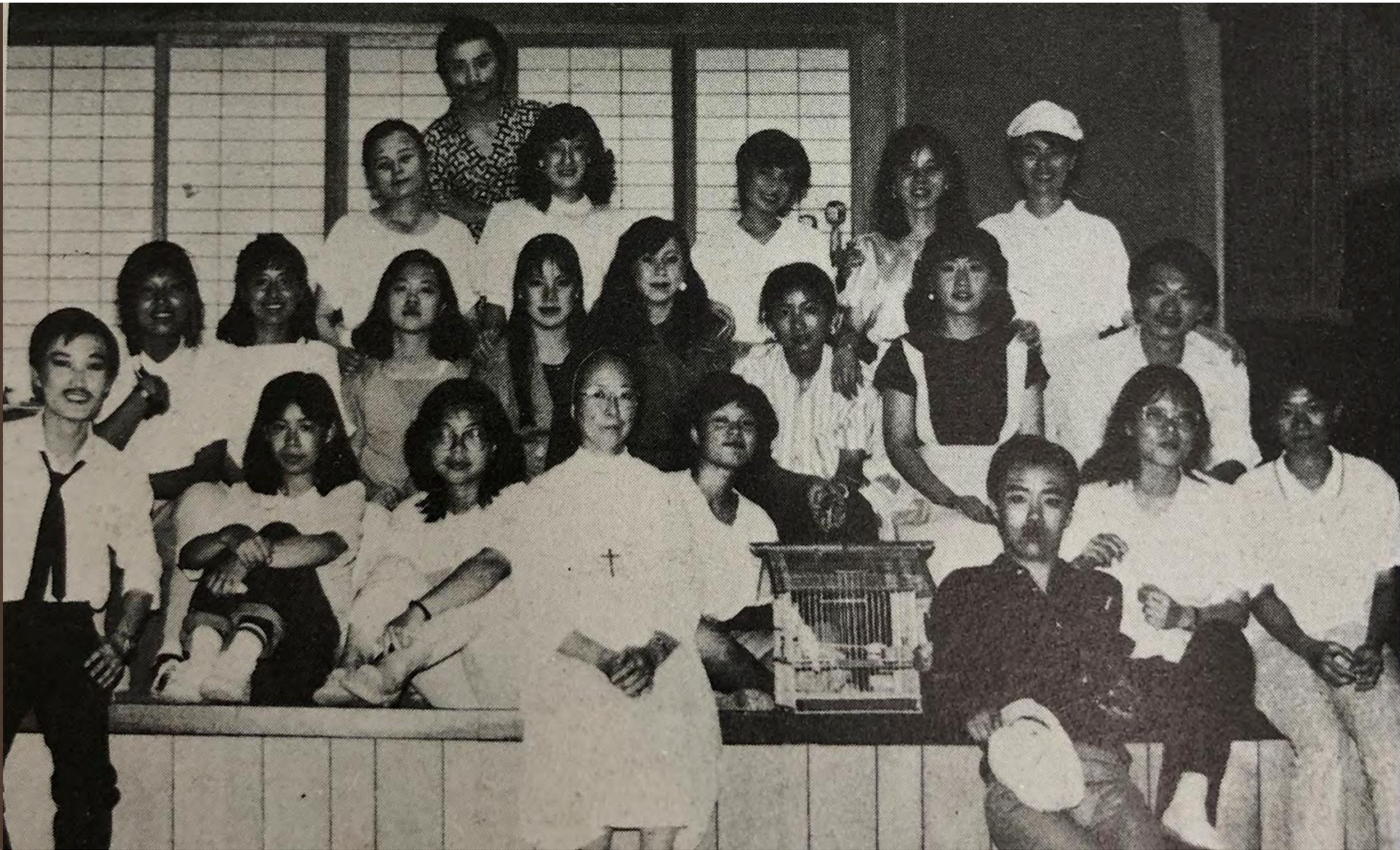
楽しい車の旅をしたのなら、次のことが不可欠
です。まず、計画をきちんと立てること。そのために
経験者の意見も聴いてみる。ときには車を速く
ときにはゆっくり走らせる。ときには石油を補充し、
機械をよく検査する。ときには、車体をきれいに
洗う。そして、周囲の景色をよく眺め、出会う
人々と誠実にまじわる。などなど。人生の旅も、これ
と同じではないでしょうか。お元気で。この書を
祈ります。

系主任

山崎陽子





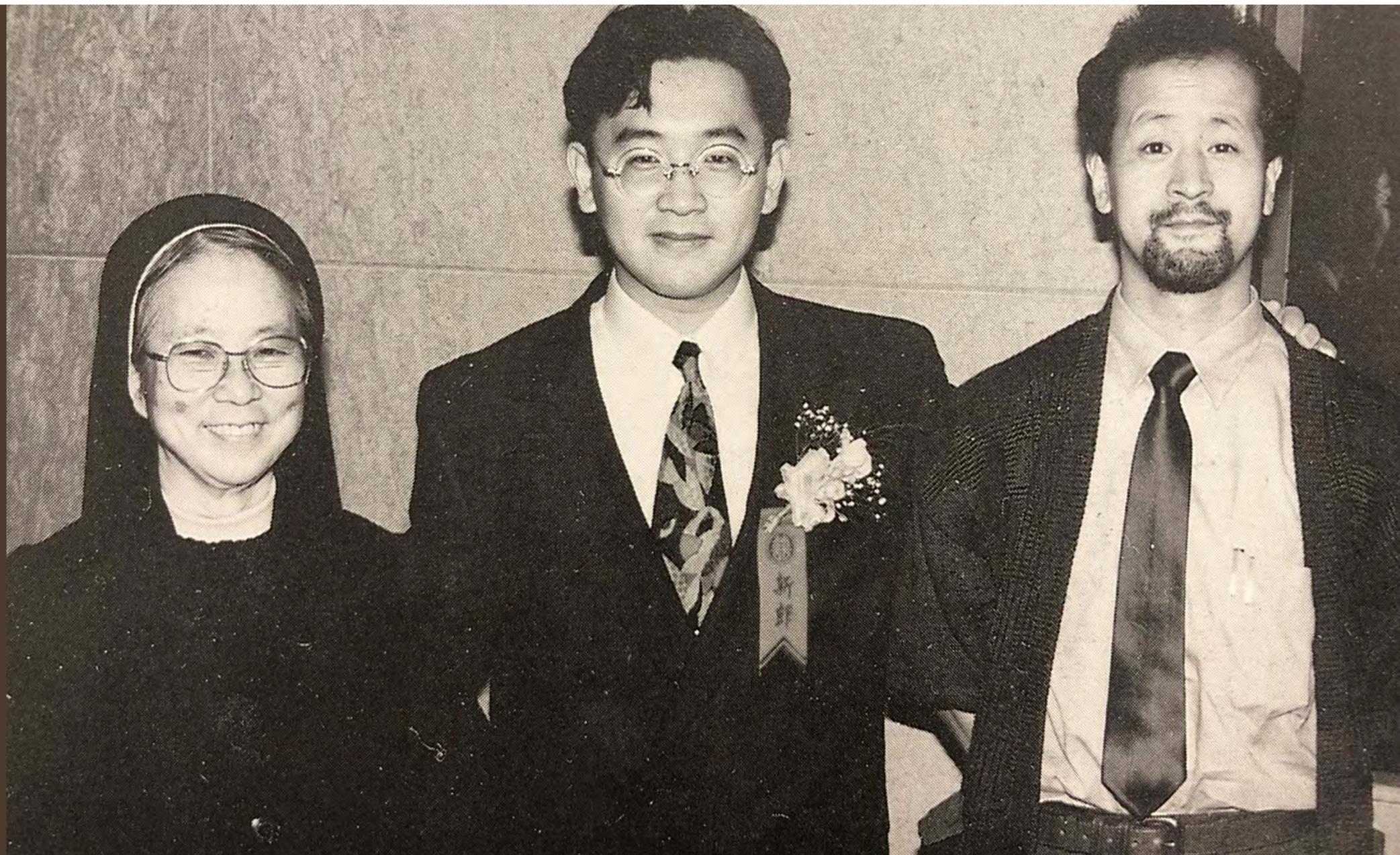


演劇部夜間部東語系第四回戲劇公演













1969年

山崎老師(前排左四)與第8屆學生及東北大學志村老師合照



1969年

山崎老師(前排左五)及原土洋老師與第8屆學生合照





1973年 山崎老師與第八屆黃翠娥(時任東語系助教)



山崎老師與國立惠美子老師帶同學赴日參加交流活動



1981.第11屆、第12屆學生暑期合宿活動



山崎老師(前排左五)與國立惠美子老師、楊承淑老師、伊原大策老師







山崎老師
大木瑪利亞老師
與第10屆同學合照

(攝於德芳實習所前)



1983.6
山崎老師
與第11屆賴振南之合影
(攝於日文系系主任辦公室)



1993.11.27

源氏物語國際會議



主持人

山崎陽子
△輔仁大學日文學系教授△



発表者

白井たつ子
△ノートルダム清心
女子大學教授△



1988.6

山崎老師

與第16屆林文瑛之合影

1991.5.9 第19屆謝師宴



山崎老師與深山厚子老師、國立惠美子老師、橫路明夫老師



1991.6.15 山崎老師與第19屆同學畢業紀念合照

1992年

山崎老師(右二)赴日本探視東北大學留學生



1992年 山崎老師赴日本探視東北大學留學生





1992年 山崎老師赴日本探視東北大學留學生

1993.12日文系期末聚餐



山崎老師(左二)與楊承淑老師、雷孟篤老師
林水福老師、陳明姿老師、何思慎老師

1995.12 水曜會於外語學院靜齋

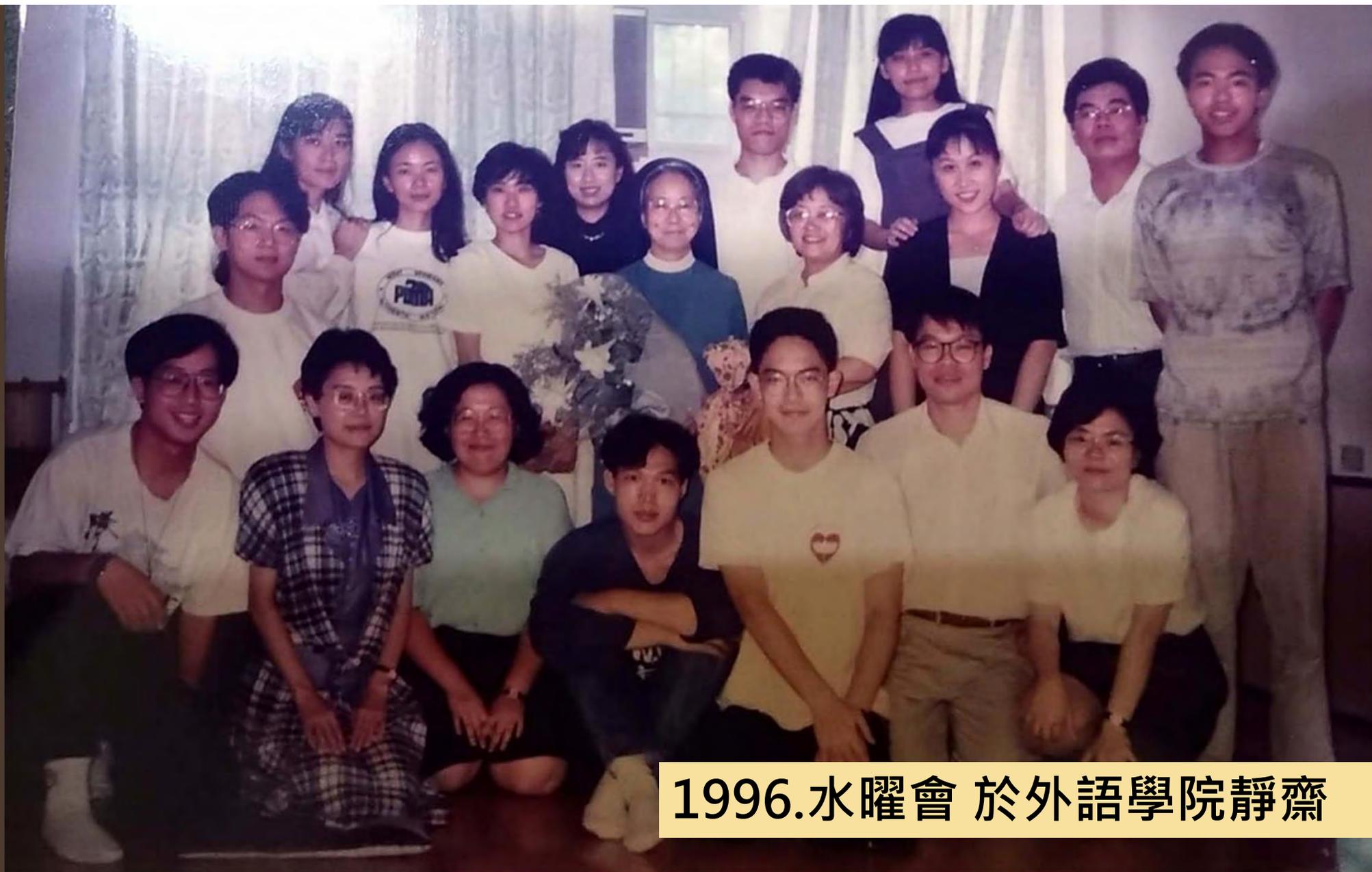


山崎老師(後排右三) 與黃瓊慧老師、日文系學生

1995.12 水曜會



山崎老師(前排左二) 與賴振南老師、中村祥子老師、日文系學生



1996.水曜會 於外語學院靜齋



1996.5.10 日文系戲劇公演 山崎老師(右二)與中村祥子老師



1996.5.11 日文系戲劇公演 山崎老師(右一)與中村祥子老師



1996.7.15

山崎老師與黃翠娥老師、
東北大學菊田茂男教授



2001.6.3 聖神修院宿舍

山崎老師(右三)與賴振南老師、王彩老師、李璧年老師

2008.8.6 日本名古屋聖神會修院附近餐廳



山崎老師與賴振南老師

2008.8.6 日本名古屋聖神會修院



山崎老師與賴振南老師、南山大學周錦樟老師



2010年 日本名古屋聖神會修院 山崎老師與楊錦昌老師

2011.7.19日本聖靈修院

山崎老師與賴振南老師





2012.11.27日本名古屋聖神會修院 山崎老師與賴振南老師



2015.7.15日本名古屋聖神會修院 山崎老師與賴振南老師



2015.7.3日本名古屋聖神會修院 山崎老師與賴振南老師



2017.7 聖神修院宿舍山崎老師與黃翠娥老師

2017.7.聖神修院宿舍山崎老師與周錦樟老師





2018.9 聖神修院宿舍山崎老師與黃翠娥老師



「地の塩、世の光」

(マタイ5章13-14節)



聖神婢女傳教修女會
故 菲洛美娜 修女 SSpS
山崎 陽子

1925.11.16 – 2020.07.23

「地上的鹽、世上的光」

(瑪竇福音第5章13-14節)



1925. 11.16 誕生於日本東京
1945. 02.22 於聖心女子學院聖堂領洗
1948. 04.04 入會聖神婢女傳教修女會
1952. 01.06 發初願
1958. 01.06 發終身願於名古屋、秋田從事使徒工作
- 1976 ~ 1996 在台灣轄區從事使徒工作
- 1996.08 於川名山、豐田、小金井、瀨戶等地的修會團體內服務
2008. 06.20 轉至修院內伯大尼 (Bethany) 團體
2020. 07.23 蒙主寵召(94 歲)



山崎陽子修女起程前往納骨處



資料來源 日本聖神會(20201016納骨式)

山崎陽子修女埋葬(納骨)處



資料來源 日本聖神會(20201016納骨式)

山崎陽子修女埋葬(納骨)墓地



資料來源 日本聖神會(20201016納骨式)

山崎陽子修女追思彌撒 (2020.10.24 輔大淨心堂)



一切崇
基督、偕
同，並聯
爾，直到



Fu Jen Catholic University

全能的天主聖父，一切崇
敬和榮耀，藉著基督、偕
同基督、在基督內，並聯
合聖神，都歸於祢，直到
永遠。

答：阿們。







我同你們天天在一起

直到今世的終結

瑪竇福音第28章第20節

